

クロム活用シート

5年 算数科

1. 単元名『合同な図形』
2. 本時の評価規準

四角形の4つの角の大きさの和はが 360° になることを三角形の3つの角の大きさの和が 180° であることを基に、演繹的に考えている。

【思考・判断・表現③】

3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	・四角形の4つの角の大きさの和を求める方法の見通しをもつ。 四角形の4つの角の大きさの和は？	
展開	・三角形の3つの角の大きさの和の求め方を生かして、四角形の角の大きさを求める。 ①切り取った角を一つの点に集めて調べる ②分度器で角の大きさをはかる ③1本の対角線で2つの三角形に分ける ・四角形の4つの角の大きさの和の求め方を全体で交流する。 ④2本の対角線で4つの三角形に分ける	B I 考えを進められずに困っている児童に、ヒント動画を提示する。 A I 2本の対角線で分ける動画を提示する。
	・他の四角形でも 360° になるのかを確認する。 どんな四角形でも4つの角の大きさの和は 360° になる。	
終末		

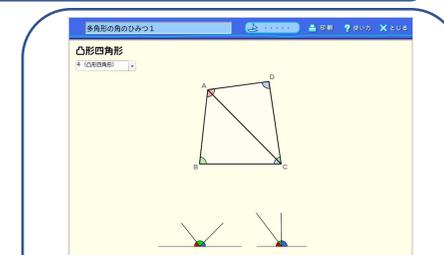
4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

II	思考力・判断力・表現力	I	問題解決・探究における乗法を活用する力
		①	必要な情報を収集、整理、分析、表現する力
			情報の傾向と変化を捉え、類似点や規則性を見つけ他との転用や応用を意識しながら問題に対する解決策を考察する

B I 個に応じる学習

使用するアプリ等 「学習探検ナビ」

	活用の流れ
①	1本の対角線で分けるアニメーションを用意しておき、必要に応じて児童が視聴できるようにする。

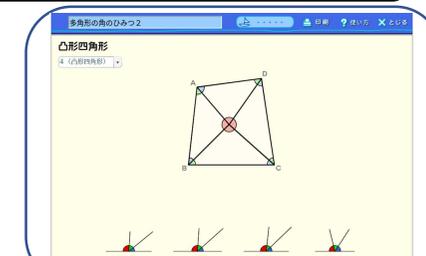


https://gn.miraised.jp/tanken_data/default/digital/material/1205H022/flash_opener_30fps.swf.htm

A I 教師による教材の提示

使用するアプリ等 「学習探検ナビ」

	活用の流れ
①	2本の対角線で分けるアニメーションを全体に提示し、 360° になるわけを考える。



https://gn.miraised.jp/tanken_data/default/digital/material/1205H023/1205H023.html

活用の効果

- ・三角形の内角の和 180° が二つ分ということがアニメーションでわかるので、Cの児童に有効であった。また、 $180^\circ \times 2$ という立式にもつながった。
- ・アニメーションによって対角線が1本のときとの違いに視点を絞って考えることができたので、効果的であった。

